

**第78回国民スポーツ大会関東ブロック大会 (G3)**  
**ライフル射撃競技実施要項**

1. 期日 2024年8月16日(金)～18日(日)
2. 会場 埼玉県長瀬射撃場  
埼玉県秩父郡長瀬町大字野上下郷2395-1
3. 種別(種目)及び参加人数

種別	種目	監督	選手	参加 都県数	小計	合計	本大会 出場数
成年男子	FR3P	1	1	7	7	91	5
	FR60PR		1	7	7		4
	AR60		1	7	7		4
	AP60		1	7	7		5
成年女子	R3P		1	7	7		4
	AR60W		1	7	7		(S)
	AP60W		1	7	7		5
少年男子	AR60J		1	7	7		4
	BR60J		1	7	7		(S)
	BP60J		1	7	7		3
少年女子	AR60WJ		1	7	7		4
	BR60WJ		1	7	7		4
	BP60WJ	1	7	7	2		

4. 競技日程(案)

8月16日(金)	公式練習	ライフル会場 9:00～15:30 BRBP会場 BR10:00～ BP13:00～
	銃器服装検査	11:00～15:00

	役員会議・代表者会議 開会式	15:30～16:30 16:30～
8月17日(土)	銃器服装検査	8:00～16:00
	FR3P	9:00～10:30
	R3P	11:30～13:00
	AP60	9:00～10:15
	AP60W	11:00～12:15
	AR60J	13:00～14:15
	BP60WJ	9:00～ 9:45
	BP60J	13:15～14:00
8月18日(日)	銃器服装検査	8:00～16:00
	FR60PR	9:00～ 9:50
	AR60	9:00～10:15
	AR60WJ	10:50～12:05
	AR60W	13:00～14:15
	BR60J	9:00～ 9:45
	BR60WJ	10:15～11:00

## 5. 競技場の規定及び方法

### (1) 準拠規定

公益社団法人日本ライフル射撃協会公式競技規則を適用する。但し、各種目ともファイナル競技は実施しない。

### (2) 銃器・弾薬

ア. 各自持参し、携帯・運搬及び保管については十分に注意すること。

イ. 銃砲所持許可証(省庁装備銃は、所属長の発行する携帯証明書)、射手手帳及び日ラ会員証を携帯し、銃器服装検査の際に提示すること。

### (3) 使用標的

ア. 50m種目、10m種目とも公認電子標的

イ. BR種目、公式10mBR射撃競技規則による標的

ウ. BP種目、公式10mBP射撃競技規則による標的

## 6. 表彰

関東ブロック通過都県には、認定証を交付する。

## 7. 参加資格、所属都県及び選手の年齢基準

第78回国民スポーツ大会関東ブロック大会総則に定めるもののほか次による。

- (1) 監督、選手は、当該年度の(公財)日本ライフル射撃協会会員で、所属する都県ライフル射撃協会会長の推薦するもの。
- (2) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフルコーチ3、またはコーチ4のいずれか及び日本ライフル射撃協会B級コーチ以上の資格を有するものとする。
- (3) 少年種目ビームライフル競技、ビームピストル競技に参加できる選手は平成18年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた中学3年生を含むものとする。
- (4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

## 8. 公式練習

公式練習希望者は大会申し込み時に合わせて申し込むこと。各県1射座は確保。

それ以外に射座に空きがある場合は各自で申し込みをおこなう。

## 9. 参加・宿泊申込み

第78回国民スポーツ大会関東ブロック大会総則及び宿泊要項により申し込むこと。

## 10. 銃器・弾薬

- (1) 銃器・弾薬については各自携行のこと、運搬・携帯・保管については、特に留意すること。
- (2) 銃砲所持許可証(省庁銃に関しては、所持許可証のかわりに所属長の発行する携帯証明書)、火薬譲受け許可証、日ラ会員証、射手手帳は、必ず携行し提示すること。

## 11. その他

- (1) ブロック参加選手のゼッケンは開催権が準備する。
- (2) 左利き射手については、申込書の備考欄に明記して下さい。
- (3) 電子標的への撃ちこみによる故障を防ぐため、射手は必ず事前にサイト調整をした銃器をしようすること。
- (4) 各加盟団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底させること。
- (5) 感染症の感染拡大防止に努めること。
- (6) 熱中症対策として、ドレスコード(服装)はポロシャツ、短パン等の軽装でも可。

## 2024年度 第61回全関東ライフル射撃選手権大会（G3）実施要項

1. 主催 関東ブロックライフル射撃連盟
2. 後援 公益社団法人日本ライフル射撃協会
3. 主管 山梨県ライフル射撃協会
4. 期日 2024年8月16日（金）公式練習・代表者会議・開会式  
8月17日（土）～18日（日）競技・閉会式
5. 会場 埼玉県長瀬射撃場  
埼玉県秩父郡長瀬町大字野上下郷2395-1

### 6. 競技種目および参加制限

種別	種目	予定人数	ブロック予選の有無 (通過人数)
成年男子	FR3P	30名	○ 5
	FR60PR	30名	○ 4
	AR60	40名	○ 4
	AP60	30名	○ 5
成年女子	R3P	30名	○ 4
	R60PR	30名	
	AR60W	40名	(S)
	AP60W	20名	○ 5
少年男子	AR60J	40名	○ 4
	BR60J	30名	(S)
	BP60J	30名	○ 3
少年女子	AR60WJ	40名	○ 4
	BR60WJ	30名	○ 4
	BP60WJ	30名	○ 2

※1人1日1種目まで（国体関東ブロック大会を含める）

※各種目とも定員を超えた場合は抽選にて決定する。（申込書に優先順位を記入する）

### 7. 競技日程

8月16日（金）	公式練習	ライフル会場 9:00～15:30 BRBP会場 BR10:00～ BP13:00～
	銃器服装検査	11:00～15:00
	役員会議・代表者会議 開会式	15:30～16:30 16:30～
8月17日（土）	銃器服装検査	8:00～16:00
	FR3P	1射群 9:00～10:30

	R 3 P	2射群 11:30~13:00 3射群 14:00~15:30
	AP 6 0 AP 6 0 W	1射群 9:00~10:15 2射群 11:00~12:15
	AR 6 0 J	3射群 13:00~14:15 4射群 15:00~16:15
	BP 6 0 W J	1射群 9:00~ 9:45 2射群 10:15~11:00 3射群 11:30~12:15
	BP 6 0 J	1射群 13:15~14:00 2射群 14:30~15:15 3射群 15:45~16:30
8月18日(日)	銃器服装検査	8:00~15:00
	FR 6 0 P R R 6 0 P R	1射群 9:00~ 9:50 2射群 11:00~11:50
	AR 6 0 AR 6 0 W AR 6 0 W J	1射群 9:00~10:15 2射群 10:50~12:05 3射群 13:00~14:15
	BR 6 0 W J BR 6 0 J	1射群 9:00~ 9:45 2射群 10:15~11:00 3射群 11:30~12:15 4射群 12:45~13:30 5射群 14:00~14:45

7. 競技規則 公益社団法人日本ライフル射撃協会公式競技規則を適用する。  
但し、各種目ともファイナル競技は実施しない。
8. 使用標的 50m種目、10m種目とも公式電子標的  
BR種目、公式10mBR射撃競技規則による標的  
BP種目、公式10mBP射撃競技規則による標的
9. 参加資格 公益社団法人日本ライフル射撃協会2024年度会員で、所属する都県ライフル射撃協会会長の推薦するもの。
10. 表彰 1位 選手権証、メダル 2~3位 賞状、メダル 4~6位 賞状  
但し、参加者が10名に満たない種目については1~3位まで。6人に満たない種目は1位のみ表彰とし、ともに選手権証の授与は行わない。
11. 参加料 50m種目 9,500円  
AR・AP成年種目 5,500円

AR少年種目 5,000円

BR・BP少年種目 3,000円

※公式練習の射場使用料はブロック分以外は各自自己負担となります。

12. 参加申込 各県加盟団体で参加希望者を取りまとめ、参加料を振り込みの上、7月19日（金）までに下記申込先へメールまたは郵送にて申し込むこと。

〒406-0821 山梨県笛吹市八代町北1462

山梨県ライフル射撃協会 事務局 宮川 明あて

mail : [rifle.yamanashi@gmail.com](mailto:rifle.yamanashi@gmail.com)

14. 宿泊・昼食 宿泊、弁当については各自手配すること。

15. 銃器・弾薬 銃器・弾薬については各自携行のこと、運搬・携帯・保管については、特に留意すること。

また、銃砲所持許可証(省庁銃に関しては、所持許可証のかわりに所属長の発行する携帯証明書)、火薬譲受け許可証、日ラ会員証、射手手帳は、必ず携行し提示すること。

16. その他

- (1) 参加選手のゼッケンは各自用意すること。
- (2) 左利き射手については、申込書の備考欄に明記して下さい。
- (3) 電子標的への撃ちこみによる故障を防ぐため、射手は必ず事前にサイト調整をした銃器をしようすること。
- (4) 各加盟団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底させること。
- (5) 感染症の感染拡大防止に努めること。
- (6) 熱中症対策として、ドレスコード(服装)はポロシャツ、短パン等の軽装でも可。